



市の花
なのはな



市の木
さくら



市の鳥
ひばり

つくばみらいの

学 校 紹 介



～谷原小学校～

第13回

学校大好き ともだちいっぱい みんななかよし



谷原小マスコット“やわらっこ”

校庭の南側に石柱の通用門があり、西側の正門近くには、二宮金次郎の石像が、学習に対する姿勢を子どもたちに示すかのように建てられています。新しいものの中に、古き時代のものがしっかりと残され、受け継がれている学校です。

谷原小学校は、現在7学級で児童数148人が在籍しており、総勢18人の教職員で指導にあたっています。非常勤T T講師、特別支援教育支援員、理科支援員が配置されましたので、児童一人一人へのきめ細かな指導やより専門的な指導の充実が図れると考えています。



あいさつ・読書のようす

平成20年度は、学校経営の重点として4つの課題を設定し、具体的施策を立てて取り組んでいます。

1つ目は、「**基礎学力を身につけ、自ら学ぶことのできる児童を育成する**」ことです。本校では、基礎基本の定着と学習意欲の向上を図るため国語と算数の「**級別検定**」を行っています。学習すればただそれだけが結果となって表れることを児童は自覚し、努力をするようになってきています。また、心と脳の活性化を図るため「**毎朝10分間の読書**」に取り組んでいます。



ドッジボールで体力向上

2つ目は、「**いたわりや感謝の心をもち、友だちと協力する児童を育成する**」ことです。縦割り班活動を「給食」「遊び」「清掃」に積極的に取り入れ、異学年交流を図っています。

3つ目は、「**心身ともに健康で、安全に行動できる児童を育成する**」ことです。体育の時間はもとより、業間運動も季節に応じて行っています。4月から10月は「ドッジボール」、11月から12月は「マラソン」、1月から3月は「縄跳び」を実施し、体力の向上を図っていきます。

4つ目は、「**家庭や地域との連携を深め、地域に根ざした教育体制づくりに努める**」ことです。今年度は、5月8日に地域の方々にお手伝いをしていただき全校児童で田植えを行いました。1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生が組んで一緒に植えました。6年生は、6回目の田植えということもあり、「米プロ」の方からも褒めの言葉をいただきました。



全校生徒で田植え

「**学校大好き ともだちいっぱい みんななかよし**」は、谷原小学校の合い言葉です。だれもが「楽しい学校」であるように、児童も職員も保護者も、そして地域の方々も、みんなで考え、協力し、実践している学校です。